

令和 8 年度 PFA 研修 開催要綱

1. はじめに

サイコロジカル・ファーストエイド(PFA)は、国際赤十字の活動においてウクライナ人道危機や難民支援、災害対応などの多様な現場で活用されている実践的な手法であり、2024 年には、年間で 34.8 万人以上への支援、28 の赤十字社の能力強化、さらに少なくとも 870 人のスタッフへの研修が実施されているⁱ。PFA は、被災者支援だけでなく、支援者支援、職員のセルフケアにも活用されるため、すべての職員がその基礎的な知識を習得することが望ましい。

また、世界保健機関 (WHO)が定める国際緊急医療チーム (Emergency Medical Team : EMT)の基準においても、チームスタッフおよびボランティアが PFA の原則を理解し実践するための研修実施が求められているⁱⁱ。

PFA は、国際要員が被災者や避難民の心理的苦痛へ適切に対応し、必要な支援へつなぐための基礎能力であるとともに、多国間の赤十字・赤新月社の協働において共通に求められる重要なスキルである。以上を踏まえ、派遣現場での当該分野における対応力向上のため、本研修を開催する。

2. 目的

サイコロジカル・ファーストエイド(PFA)の活動原則「みる」「きく」「つなぐ」を習得し、行動できる

3. 目標

- (1) PFA の活動原則を理解できる
- (2) PFA の活動原則を用いて、活用することができる

4. 内容

- ・ PFA とは何か
- ・ 辛い出来事に対する反応
- ・ 活動原則（概要・演習）
- ・ セルフケア

5. 開催日程

第 1 回：令和 8 年 10 月 10 日（土）9:30～17:30

第 2 回：令和 8 年 10 月 11 日（日）9:30～17:30

※どちらも内容は同じ

6. 開催場所

日本赤十字社医療センター 3 階講堂

7. 受講要件

下記のどちらか、または両方に該当していること

- (1) 日本赤十字社国際救援・開発協力要員に登録している者
- (2) こころのケア指導者の資格を有している者、またはこころのケア指導者養成研修の運営に携わる者

ただし、本来国際要員を対象としている研修のため、参加者選考時には国際要員が優先されること

8. 申し込み

業務として参加される場合は必ず施設の承認を得た後、日本赤十字社医療センター国際医療救援部あて[申し込みフォーム](#)にて申込みのこと

担当者 日本赤十字社医療センター 国際医療救援部 宮本 教子
連絡先 03-3400-0232 (直通) imrd@med.jrc.or.jp



9. 申し込み期限

令和8年8月21日(金)

10. 受講決定連絡

応募者多数の場合は選考とし、8月31日(月)までに所属施設担当者あて通知
定員各回24名程度(計48名)

11. 事前学習

必須学習：サイコロジカル・ファーストエイド(PFA)ガイド要約版 【約30分】

参考学習：心理的応急処置 フィールドガイド WHO 【約90分】

※研修参加決定通知書にてダウンロード先を通知

12. その他

受講料及び教材費は無料。

支部・施設所属の国際救援・開発協力要員登録者の研修参加にかかる旅費については、国際医療救援事業交付金の対象となり、おって申請・充当すること。なお、同交付金の旅費の扱いについては、日本赤十字社旅費規則に基づき支給すること。(令和7年10月27日付 人企第142号「日本赤十字社旅費規則の改正等について」を参照)
※国際要員以外の方の本研修参加にかかる費用については、国際医療救援事業交付金の対象ではありません。

ⁱ IFRC. 2024 年報 (2025)

ⁱⁱ WHO. Classification and minimum standards for emergency medical teams (2021)